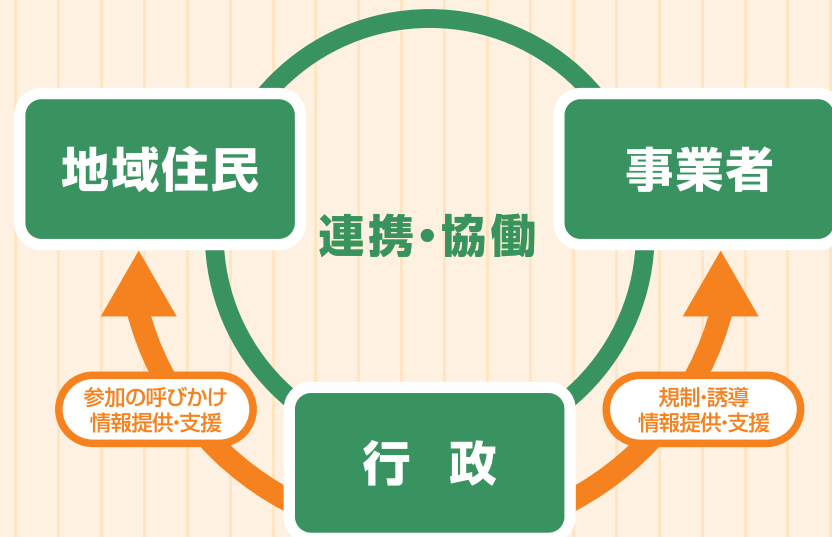


ランドデザインの実現に向けて

まちづくりの推進

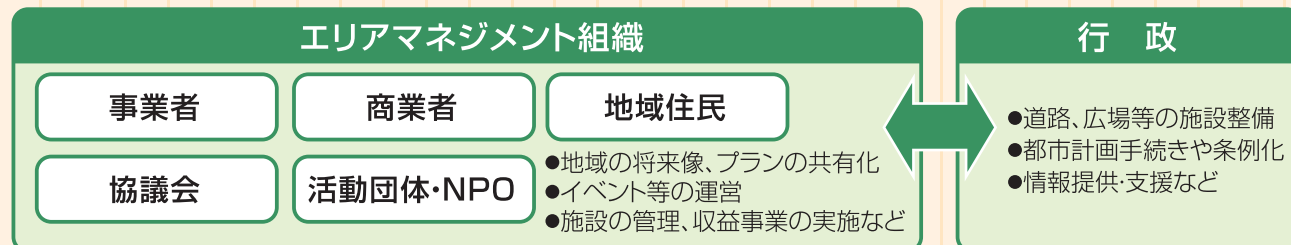
地域住民・事業者・行政の役割

まちづくりを推進するためには、地域住民、事業者、行政が連携・協働して取り組んで行くことが必要です。今後、様々な計画・プロジェクトを推進する際に、それぞれが役割と責任を果たすことによって、大森のまちはより魅力的になっていきます。



エリアマネジメントの展開

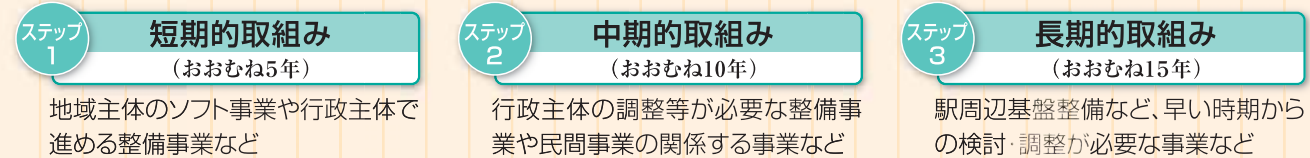
大森駅周辺地区では、地域住民や事業者が個別に事業を実施するのではなく、お互いの取組みを結びつけて効果を高められるように、地域特性を活かした地域主体の*エリアマネジメント組織によるまちづくりを推進します。



*エリアマネジメント 地域における良好な環境や地域の価値を維持・向上させるための、住民・事業者・地権者等による主体的な取組み。一定のエリアを対象とし、行政主導ではなく、住民や事業者等が関わりあいなから、開発だけでなく維持管理や運営などにも取り組むこと。

アクションプランの取組み

ランドデザインの実現に向けて、それぞれの取組みを「短期」、「中期」、「長期」の視点で手順を検討し、推進することが重要となります。アクションプランの実施手順は次のように考えます。



大田区まちづくり推進部/平成23年3月発行
〒144-8621 東京都大田区蒲田5丁目13-14
TEL.03-5744-1303 FAX.03-5744-1530

www.city.ota.tokyo.jp

大森駅周辺地区ランドデザイン



大森駅周辺地区
ランドデザイン



大田区の中心拠点である大森駅周辺地区は、

駅周辺の都市基盤整備や、商業活性化、豊かな緑の維持・充実、

さらには再国際化した羽田空港や臨海部地域と連携したまちづくりが求められています。

大森の歴史・文化を継承し、将来に向け発展をさせていくまちづくりを

地域住民、事業者、行政が一体となって進めていきます。

大田区